

令和5年度特別研修（共同）「DX時代の広報戦略」実施要領

- 1 目的 DX時代の広報に必要な視点を学び、多様化する情報発信の手法や広報業務の効果検証とリスク管理を体系的に習得することで、広報を戦略的に実施する手法を身に付ける。
- 2 対象 次のいずれかに該当する職員
・広報業務に携わる職員
・広報業務に関心のある職員
- 3 定員 県40人・市町村40人
- 4 日程 7月19日（水） 9：00～16：30

9:00	9:05	12:00	13:00	16:25	16:30
オリエンテーション	講義・演習	休憩	講義・演習	講義の振り返り等	

- 5 手法 Zoomによるオンライン受講
- 6 講師 株式会社情報文化総合研究所 佐藤 佳弘 氏
- 7 会場 各所属ほか
- 8 準備品 筆記用具、インターネットに接続できるパソコン等の端末（カメラ・マイク付）、テキスト等研修資料、実施要領、シラバス（研修案内）、「研修当日の参加方法について」
- 9 事前課題 この研修では別添の事前課題があります。研修生は「DX時代の広報戦略 事前課題」を作成の上、研修当日に御使用ください。
- 10 受講報告 各カリキュラムについて、7月25日（火）までに電子申請フォームで報告してください。電子申請フォーム：
【インターネット】 <https://logoform.jp/form/vqMu/282469>
【LGWAN】 <https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/vqMu/282469>

11 その他

- (1) Zoomの機能を用いたグループワークを予定しています。他団体の研修生との意見交換の機会を確保するため、可能な限り、1人1台のパソコンを用意してください。また、マイク・カメラの御用意及び研修中に発言可能な受講環境の確保に御協力をお願いします。
- (2) Zoomの接続については、「研修当日の参加方法について」を確認してください。
- (3) 研修開始5分前にはZoomに接続し待機してください。研修開始20分前には接続が可能な状態になっています。
- (4) 講義動画及びテキストは本研修のみに限って使用し、録画、撮影、スクリーンショット、引用、転用、転載、第三者への共有等はしないでください。
- (5) 業務等の都合によりやむを得ず欠席（遅刻・早退）する場合は、速やかに広域連合に連絡してください。また、欠席（遅刻・早退）届を提出していただく必要があります。
【県】電子申請フォーム（<https://logoform.jp/form/vqMu/187195>）にて提出してください。
【市町村】研修担当課へ申し出をしてください。

担当：人材開発グループ 県職員担当 杉崎 【E-mail】 sugisaki@hitozukuri.or.jp 市町村職員担当 川本 【E-mail】 kawamoto@hitozukuri.or.jp 【電話】 048-664-6681（県職員担当） 048-664-6684（市町村職員担当） 【FAX】 048-664-6667（共通）
--

特別研修（共同）

研修名	D X時代の広報戦略	おすすめポイント	
		D Xが進む中で、広報活動についても新たな手法による情報発信が求められています。 この研修では、広報の戦略的な実施方法などを学び、情報発信に用いる多様なツールの特徴とその効果的な使い方を習得することを目指します。	
講師	(株) 情報文化総合研究所 佐藤 佳弘 <small>さとう よしひろ</small>	実施日数・時間	1日間
		手法	オンライン研修
		会場	各所属ほか
		市町村研修コード	417
ねらい	D X時代の広報に必要な視点を学び、多様化する情報発信の手法や広報業務の効果検証とリスク管理を体系的に習得することで、広報を戦略的に実施する手法を身に付けます。		
対象者	次のいずれかに該当する職員 ・ 広報業務に携わる職員 ・ 広報業務に関心のある職員		
実施日	7/19(水)		
予定人員	県40人・市町村40人		
学 習 計 画			
日程	カリキュラム	時間数	内 容
		時 分	
1日 9:00 ～ 16:30	D X時代の自治体広報 パブリシティ(ネットメディアリレーション) 戦略的広報 ソーシャルメディアの活用 動画の活用 広報のリスク管理	6 30	<ul style="list-style-type: none"> 自治体広報の現状と課題 広報の成功例 ネットメディアが重視するポイントとは 人を動かす広報とは 自治体広報の発信内容 広報活動の効果検証 ソーシャルメディアの状況 最適なメディア選択 フォロワーの増やし方 自治体PR動画の現状 失敗しない動画広報 動画編集の仕方 広報のリスク トラブルの未然防止対策
特記事項	・ 事前課題があります。		